



国土交通省



九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

平成 24 年 7 月 24 日

記者発表資料

新燃岳噴火へのこれまでの対応を踏まえ 緊急減災砂防計画をレベルアップします。

平成 24 年度第 1 回 霧島火山防災検討委員会（通算第 6 回）の開催について

霧島火山群のうち新燃岳は平成 23 年 1 月末の爆発的噴火以降、活発な活動を継続してきました。

国土交通省と宮崎県及び鹿児島県では、火山災害の被害を出来る限り軽減（減災）するために、平成 21 年に「（新燃岳・御鉢）緊急減災計画」を策定しており、今回の噴火に関してもこれまでに様々な機関が緊急的な調査やハード・ソフト対策を実施しました。

昨年度、「霧島火山緊急減災対策砂防計画分科会」を 3 回（通算 7 回）開催し、噴火後の各機関の動きや対策を整理し、計画の見直し・改善を行ってきたところです。

今回、今年度第 1 回の委員会（通算第 6 回）を下記のとおり開催いたします。

○実施日時：平成 24 年 7 月 26 日（木） 14:00 ～ 16:00

○実施場所：ホテル 中山荘（別紙参照） 2F サファイア

○議事内容：

- ・霧島火山防災検討委員会・分科会の検討経緯
- ・霧島火山緊急減災砂防計画の検討の流れ
- ・平成 23 年度 霧島火山緊急減災対策砂防計画《新燃岳・御鉢》（案）
- ・今後の検討課題（平成 23 年噴火を踏まえたその他火口における検討）

■霧島火山防災検討委員会とは、

霧島火山群における火山防災の方向性や包括的な防災対策を検討すると伴にその実施に向けての課題解決のため、学識経験者等の意見を広く聴取し、検討することを目的に設置している。

※取材報道に関するお願い

本委員会は、公開としておりますが、以下の点に了承していただきますようお願いいたします。

- ・カメラ撮りは、冒頭から議事に入るまででお願いします。
- ・傍聴は可能です。但し、議会中の発言はご遠慮下さい。
- ・発言者を特定した記事はご遠慮下さい。

なお、委員会終了後に取材対応の時間を設けていますので、ご要望があれば委員会終了後に事務局に申し出下さい。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL 0985-24-8221（代表） 321（内線）

技術副所長 鶴崎 秀樹

工務第二課長 佐々木 美紀

PCホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>
携帯ホームページ：<http://www.miyazaki-bousai.jp/mobile/>

平成24年度第1回 霧島火山防災検討委員会 出席予定者名簿

委員長	下川 悦郎	鹿児島大学 理事 (砂防学：森林災害科学)
学識委員	鍵山 恒臣	京都大学理学研究科 地球熱学研究施設 火山研究センター 教授 (火山物理学：噴火予知)
	清水 収	宮崎大学農学部 准教授 (砂防学：流域動態学)
	吉川 知弘	国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター 土砂災害研究官
	小山内 信智	(独) 土木研究所 土砂管理研究グループ長
行政委員	九州地方整備局	
	国土地理院	
	福岡管区气象台	
	九州森林管理局	
	九州地方環境事務所	
	宮崎県	
	鹿児島県	
	宮崎県都城市	
	宮崎県小林市	
	宮崎県えびの市	
	宮崎県高原町	
	鹿児島県曾於市	
	鹿児島県霧島市	

別紙



ホテル 中山荘 2階 サファイア

〒885-0077 宮崎県都城市松元町3-20 TEL:0986-23-3666

FAX:0986-23-3689